

2024年度 後援会イベント参加支援審査結果

No.	団体名	イベント名(大会名) イベントテーマ	実施日 場所	参加 学生数	支援決定金額
1	TDU Space Project (理工学部)	①「ARLISS 2024」 ※ARLISS (アーリス、A Rocket Launch for International Student Satellites) UNISEC公認のCanSat(飲料缶サイズの模擬惑星探査機)投下試験を行う国際大会。	2024/9/8(日)～9/13(金) アメリカ ネバダ州 ブラックロック砂漠	5名	600,000
		②「第21回種子島ロケットコンテスト」 CanSatを地上50mの高さからパラシュートで降下させ、着地後、目的地に向けて自動制御で走行させる。 目的地までの距離を競うほか、プレゼンテーションによる機体の完成度・アイデア等も審査する。	2025年3月上旬 開催予定 鹿児島県南種子町種子島宇宙センター(JAXA)	5名	
2	東京電機大学フォーミュラSAEプロジェクト (理工学部)	「Formula SAE-Australasia2024」 米国のSAE(日本の自動車技術会に相当)がエンジニアを育成するための教育プログラムで、本大会では、車両の運動性能、設計・制作技術やコスト管理能力、プレゼンテーション能力を競う。	2024/12/5(木)～12/8(日) Winton Motor Raceway, Victoria, Australia	9名	450,000
3	自動車部 (理工学部学術文化部)	本田宗一郎杯「Honda エコマイチャレンジ 2024 第43回全国大会」 1リッターのガソリンで、どのくらいの距離を走行できるか、車両の燃費を競うアジア圏最大規模のモータースポーツの大会。	2024/10/12(土)～10/13(日) モビリティリゾートもてぎ	9名	250,000
4	TDUブリコンサークル (理工学部)	「Japan Steel Bridge Competition 2024(日本鋼橋模型制作大会2024)」 大学生・高専生が自らの力で鋼橋模型を制作し、鋼橋の模型に対して、計画、立案、設計、制作、架空の全ての行程を通じて、全国の大学生及び高専生の間で競い合う大会。	2024/9/11(水)～9/13(金) 京都大学 桂キャンパス	7名	150,000
5	東京電機大学 FCV・EVプロジェクト (工学部)	「ワールド・グリーン・チャレンジ・ソーラーカー・ラリー」 世界三大ソーラーカーレースの一つである、ソーラーカー、燃料電池車、電気自動車などのクリーン・エネルギーを使ったエコを競う自動車大会で、クリーン・エネルギーの開発と活用の促進と共に、次代を担うエンジニアに技術実験の場を提供し、ソーラーエネルギーなどの有効性・可能性を広く全国・全世界に発信及び環境・エネルギー問題への関心を高めることを目的としている。	2024/8/9(金)～8/12(月) 秋田県大潟村「大潟村ソーラースポーツライン」	4名	450,000
6	アマチュア無線部 (東京千住キャンパス 学術研究部会)	「JARL主催 第67回フィールドデーコンテスト」 日本アマチュア無線連盟が主催し、固定設置電源の無い場所(電源が容易に確保できない場所)から、時間(18時間)内に交信できた無線家の数と地域を競う大会。	2024/8/3(土)～8/4(日) 全国各所(大会参加場所は無線運用場所によって異なります)	19名	400,000

総額 2,300,000